

育成会だより

2022年度 第4号

発行 認定 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町7番9号

TEL: 0796-24-3660

FAX: 0796-34-6433

[E-mail] toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2023年3月31日

餅つき大会

3月17日(金)、保護者会主催の餅つき大会を4年ぶりに行われました。総勢80名、各グループに分かれて餅つきを行い、とてもにぎわっていました。

利用者さんたちが杵で餅をつき、保護者の方々にまるめていただき、きな粉・あん餅が出来上がりました。もみじ家特製の豚汁とおにぎり、つきたてのおもちもたくさんあり、お腹がいっぱいになりました。

午後からは、はばたけ職員の紹介、フェスタはばたけ13thのビデオを鑑賞しました。



4年ぶりとなり、新しい職員もたくさんいるため、利用者さん・保護者の方に改めて紹介をさせていただきました。

また、フェスタのビデオ鑑賞ではご自身のパフォーマンスを見て盛り上がりました。

保護者の方にご協力いただき、楽しい餅つき大会となりました。

生活介護 じゃんぷ よい

じゃんぷでは今までの一つの委託業務として、紙漉きやスタンプ押しを主に作業をしていましたが全商品リニューアル(pono)に伴いそれらの作業がなくなりました。そんな中職員で、知恵を持ち寄り新たな作業を模索中です。

活動では、昨年より先延ばししていた手作りの凧あげに行ってきました。少し強めの風が吹いており、コンディションはあまり良くなかったものの、上手にあげられる利用者さんや、風の威力に負け糸が絡んで、あげるのに一苦労される利用者さんなど様々でしたが、苦労も笑いに変え、皆さん楽しんでおられました。

<K>



就労継続支援B型 すい一つより

『美味しく健やかに』と掲げスタートした、すい一つ製菓部門「pono (ポノ)」は現在母の日の企画商品の製造に励んでいます。今までとは違う材料や手順での作業もありますが、きびきびと働く利用者さんを見ると今まで培ってきた技術は本物だと実感しています。また新しい事にも挑戦され、真剣に取り組んでおられる姿が見られます。

新商品やリニューアル商品を開発していく中で、「以前のクッキーが欲しい。」「あのパウンドが欲しい」という有難いお言葉をたくさん聞かせていただきました。



その言葉に励まされ、人気旧商品ラインナップもさらに良い商品へとリニューアルを進めています。

カフェバス出店の機会も少しずつ増えており、このまま世の中全体が明るい方向に進んでいくことを願っています。その中でお菓子を食べる人・作る人がともに笑顔になれる、そんな「pono」の商品をお届けしてまいります。

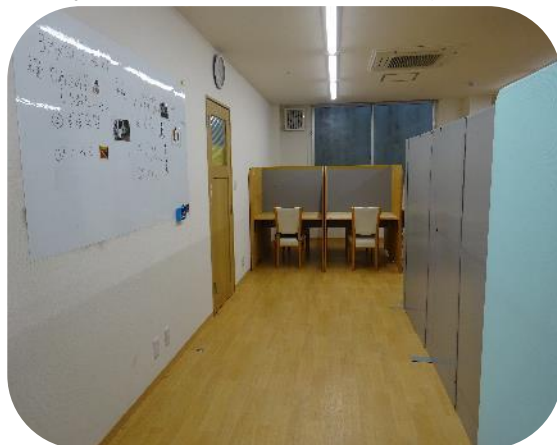
<K>

生活介護 ほっと より

昨年度から、塩津出張所に新建物が建設される計画が進んで行き、今年3月6日から塩津出張所、新スタートとなりました。別棟は、主にBee班が使用することになり、3月3日午後、利用者さん3名が見学されました。ワクワク・ドキドキしながら玄関前に行き、順番で中に入る時、笑顔が見られました。初めに、2階の活動室から見ました。

パーテーションを使用して各自の場所作りがしてある所に行き、身長に合わせて机と椅子を調整しました。その後、職員から主な活動のスケジュールを聞き6日から、ここで活動することを伝えると、「はい」と返事が返ってきました。1階は、昼食とティータイムと休憩する場所を設けました。動きが馴染むまでは、ゆっくりと活動していきたいと思っています。

また、建物の前には、庭作りや座る場所にペイントしたり、畑で夏野菜の栽培を計画しております。活動に取り組むことで、様々な経験をして頂ければと思います。



従来の建物は、はっち班4名の利用者さんが活動の場所として使用します。広がった2階の部屋をパーテーションで区切り構造化し、各2名の班で活動し始めました。初日、皆さん落ち着いてワークやストレッチに取り組むことができました。視覚提示やカードで見通しをつけて活動して頂いています。1階は、運動とリラクゼーションの部屋になりました。健康維持やリラックスタイムを楽しむ時間を過ごします。毎日、少しずつ活動に馴染み出来ることや楽しみを増やしていければと思います。

<N>

障害児通所支援事業 つくし よい



学校行事と重なりつくしを利用される方が二人のみの日がありました。

土曜日で一日利用日ということもあり、思い切ってつくしを出てお出かけしようということになりました。

目的地は峰山の途中が丘公園。大型遊具や長いローラー滑り台が設置してある大きな公園です。公園に着くと目に付くのは、やはり長い滑り台。二人共滑りたい気持ちはあるのですが、滑るには、いろいろな遊具の長い道りを経ないと滑り台に辿り着けなくなっています。ロープできている網を登ったり、揺れる橋を渡ったりと怖くて足がすくむ二人でしたが、どうしても滑りたいとの気持ちが強く、恐怖心を乗り越えて高い所まで登り、滑り台に到達し満面の笑みで滑ることが出来ました。一度自信がつくと何度もトライして楽しんでおられました。

お昼ご飯は、スタッフが何箇所か提案した中から選んでもらいました。二人共マクドナルドに行きたいとのことで、マクドナルドでの買い物体験をしました。自分で食べたい物を注文、支払い、お釣りをもらい、商品を受け取るまで一人ですることが出来ました。

「どうだった？」と買物の感想をたずねると、「すごい緊張した。」と言っておられました。

今まで見たことのない二人の頑張る姿を見られ、充実したお出かけでした。

いろいろな体験をすることで、自信を持ってチャレンジする気持ちを持てるお手伝いできればいいなと思いました。

<O>



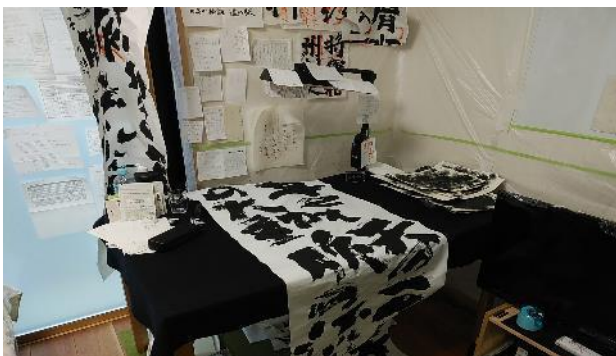
グループホームOHANA よい

12月、しばらく空室があった「はるぞら」へ新たな利用者さんが入居されました。

ホーム入居後も書道が続けたいとのことで、ご自宅に比べかなりスペースは狭いのですが、工夫して毎日のように書道練習に取り組んでおられます。当初は初めての一人暮らしに少々戸惑いも感じておられる様子でしたが、入居から約4か月、「だいぶ慣れました。」と笑顔です。

唯一ショートステイを併設している「にじー1」に、また新たに1名利用者さんが加わります。以前から利用を希望しておられたのですが、コロナ禍のこともありしばらく見合わせておられたのです。4月からの利用が決まり、とても楽しみにしておられるようです。

<M>



ヘルパーステーションはあと より

ヘルパーステーションはあとでは、新任のヘルパー育成に力をいれています。

ヘルパーとして、一人前になるには、身体介護・入浴介助、排せつ介助、移動にかかる支援、コミュニケーション支援等、習得すべき技能がたくさんあります。

今年度 4 名の方がヘルパー研修を終了され、これからその 4 名も実際に現場に出させていただきます。

本人部会で、初めてヘルパーの職務につき、利用者さんとコミュニケーションを取りながら支援し、グループホームでは、身体介護の支援も行ってくれています。

現場に出てから学ぶことも多いヘルパーという職種、4 名の新任ヘルパーの活躍にご期待ください。

今後も、一人でも多くのヘルパーを育成し皆さんのお力になればと考えています。

<T>



本人部会より

育成会では月 1, 2 回程度本人部会を開催し、利用者さんや会員さんのレクリエーションの場を設けています。

1 月の本人部会では『人間すごろく』を行いました。

本来は駒が人間ですが、感染予防の為牛乳パックの駒がマスを進みます。

皆さん思い思いにさいころを振り、出目が大きかったら喜んだり、戻るマスに止まって悔しがったり、一喜一憂しながら楽しめました。



3 月の本人部会では『ボウリング大会』を行いました。

皆さん高得点を狙って、一心不乱に頑張りとても盛り上がっていました。

4 月の本人部会は、『城崎散策』と『スタンドグラスづくり』を予定しております。

今後もコロナウイルスの感染対策を行いながら、皆様に楽しんでいただけるような企画を考えてまいります。



編集後記

今年は低温が続きとても寒い冬でした。ようやく気温も上がってきました。

今は桜が満開で、心がとても晴れやかになります。<O>